



地域とともに輝く！ 笠っ子

クラブ活動

これまで数年にわたりコロナのため実施を控えていた5・6年生の「クラブ活動」が少しずつ活気を取り戻してきました。かつての「調理クラブ」など、直接食物を扱うクラブは設置していませんが、運動クラブ・文化クラブとそれぞれに自分の希望したクラブで活動しています。特に『囲碁・将棋・オセロクラブ』や『理科クラブ』『手芸クラブ』では、笠ポーターをはじめ、地域の皆様にご支援いただきながら活動しています。



理科クラブ



手芸クラブ



また9月11日～22日の間、お昼の掃除の時間帯にも、笠ポーター や 老人会の皆様が、主に3・4年生の掃除場所で一緒に掃除を手伝ってくださいました。学校全体を美しくすることはもとより、短時間でも懸命にみんなが掃除することの大切さを伝えていただいたと思います。

清掃活動

この清掃支援により、3・4年生だけでなく他学年の笠っ子たちも、掃除に打ち込んでいる姿が見られました。

ふだん使っている学校を自分たちできれいにする姿は、実に清々しいものでした。



地域の方々と懸命に掃除する笹っ子



子ども達と一緒に掃除していると、日ごとに聞こえる声が変わってきました。最初はとにかく、「あつかったー」ばかりでしたが、日がたつにつれて、『きれいになら楽しくなってきた』や『掃除時間って意外に短いなあ』とか…中には、『5時間目も掃除したいわあ』『掃除が好きになってきた』『掃除することも勉強やー』など。

最終日に笹ポーターの方の前で一列になって神妙に立っている姿を見かけました。掃除の仕方で何か注意を受けているのかと思って近づいてみると、自分たちで『毎日ありがとうございました』と礼儀正しくお礼の言葉を言っていました。

今回の掃除で学校とともに、笹っ子の心も磨かれたように感じました。

次は、10月から2ヶ月間、笹ポーターや老人会の皆さんと「2年生の九九学習支援」を計画してくださっています。もう恒例の4年目となります。



←掃除時間前後に丁寧な打ち合わせと反省をしている様子
(於:CS ルーム)